

# いいの 公民館だより

発行：飯野公民館 入善町東狐171-1 TEL 0765(72)5723 令和8年2月25日  
(Eメール) info-s@iino-k.main.jp (URL) http://iino-k.main.jp/

## 119号

## 令和7年度公民館まつり

令和7年度の公民館まつりは、2日間開催で行いました。令和6年度に比べ、作品展示の応募人数76人、作品数56点と大幅に増えました。また、豚汁ふるまいを飯野女性の会で行ってもらい、無事公民館まつりを終えることができました。

★日時：11月8日(土)

9:00~17:00 作品展示・抽選会

11:30~12:30 豚汁ふるまい

11月9日(日)

9:00~14:00 作品展示

10:00~11:30 7団体の演芸発表

11:30~12:30 手打ちそばふるまい

★来場者：11月8日~9日 423人

★作品展示：応募人数：231人 作品数：328点



## 飯野地区 防災への取組事業紹介



近年地球温暖化の影響によって、海水温度の上昇と海水温度の上昇範囲が北上しつつあります。その結果、線状降水帯の発生によって、入善町もいつ洪水被害に遭うかも知れません。また、富山県各地の最大地震震度7も発表され、同様のことが言えます。

このような災害に飯野地区が見舞われたときのことを考え、飯野地区として防災活動に取り組んでいます。

### ★防災運動会

日時：10月26日(日) 9:00~11:30 参加者：50名

場所：飯野防災コミュニティセンター 多目的ホール

目的：体験を通じて、地域住民への防災知識の普及

内容：下記体験の他、消火的当てゲームと防災〇×クイズを行いました。



担架づくり体験



車イス乗車体験



簡易トイレ組立・使用体験

### ★飯野小学校体育館避難所開設訓練

日時：11月16日(日) 13:30~15:30 参加者：59名

場所：飯野小学校体育館

目的：飯野小学校体育館でのレイアウトづくりを体験

内容：避難所レイアウトづくりとテント・ダンボールベッドの組立訓練をしました。



テントの組立訓練



救護室・男子更衣室づくり



ダンボールベッド組立訓練

## 編集後記

今回、特集として、入善町電子回覧板アプリ支援事業を記事にしました。結ネットのアプリは知っていましたが、入善町役場に取材に行き、これほど富山県の市町村と入善町の各地が導入しているとは思いませんでした。「井の中の蛙大海を知らず」ということわざが示しているように、自分の狭い知識に痛感させられました。(谷口記)

## 後期公民館事業より

### 【親子生花教室】

日時：12月14日(日) 10:00~11:30

場所：飯野公民館

講師：濱田先生

参加人員：18名

クリスマス用の作品に仕上げました



◆お問い合わせ・申し込みは 飯野公民館(いこいへの ☎72-5723)

# デジタル社会を目指した地域づくり

現在、地域のコミュニティー活動において、役員の担手不足などの影響もあり、高齢者・子どもの見守り、防犯・防災、住民の居場所づくりといった地域社会のニーズに十分応えられていない。

安全・安心で持続可能な地域づくりには、今後、デジタルの活用が不可欠となっている。技術的な歴史を振り返ってみると、遅かれ早かれ、地域社会の事務作業分野にもデジタル社会は、確実に訪れることが予想できる。



## ★自治会の課題と対応策

1. 役員の担手不足
2. 役員の高齢化と固定化
3. 高齢世帯の見守りが大変
4. 災害時の安否確認に時間がかかる
5. 要支援者の把握ができていない
6. 行事に若年層の参加率が低下
7. 配布物が多く、役員の負担が多い

### アナログからデジタルへ 組織運営の変革

- ・まずは、情報伝達手段の一元化から
- ・ICT技術を用いて、若い世代にも積極的に参加を促すことから取り組む

## ★結ネット導入事例の要約：インターネットシーピーユー記事より (大阪府貝塚市 レイクガーデン自治会 約80世帯)

地域の高齢化や役員のなり手不足に危機感を募られている頃、一部の住民から回覧板に難色を示された。結ネットを導入し、当初は既存の連絡手段と併用して運用してきたが、1年足らずで結ネットの稼働率は90%となった。役員の作業も軽減され、デジタル化の推進につながった。



### 筆者の コメント

回覧板の仕分け作業において問題なのが、1枚の回覧物の存在。仕分けが終わって、何枚か足りないことがある。もう一度仕分けした回覧物を確認したときに、2枚くっついていたりすることがある。気分的に、イラットする瞬間。

## ★結ネットを取り入れた自治体

- ・結ネットの普及率は、2024年9月現在で約13万人利用されている。
- ・富山県：立山町、朝日町を除く全市町村で導入
- ・入善町：飯野地区を除く全9地区で導入
- ・飯野地区：芦崎1～5区、下飯野、報徳、園家、上飯野1区・2区、宮坪で導入

## ★結ネット導入・運用費用（税込金額）：現在入善町が全補助を実施

- ①初期費用：メニュー画面の設定・登録項目・自動送信メール設定
  - ・初期設定料：66,000円
  - ・住民向けサポート対応講師派遣料：22,000円
- ②運営費用／月料金
  - 月額料金＝基本料金＋(ID利用料×世帯数)
  - 基本料金：1組織当たりの世帯数に関係なく 1,100円
  - ID利用料：11円/1世帯 ※1世帯に何人加入しても無料



“飯野28地区で現在11地区導入、  
未導入地区において結ネットの導入検討をしてみてください。”

# 特集 入善町電子回覧板アプリ導入支援事業

## ★スマホの普及

モバイル研究所の調査によると、2024年度の全国15～79歳男女のスマホ所有者の割合が97%となっており、ほとんどの人がスマホを持っていることになる。スマホで特に成長視されているのがキャッシュレス対応であり、韓国で99%、中国では83.5%になっている。日本は36%と出遅れている。



## ★電子回覧板の出前講座

このようなデジタル時代を向かえるにあたって、令和7年11月13日に、飯野社会福祉協議会主催による「地域ICTプラットフォーム型アプリ導入支援事業」として、入善町役場総務課による結ネットによる電子回覧板の出前講座が開催された。



## ★紙回覧板の問題点

- ①隣の家に回すのが面倒
- ②全世帯に回すのに時間がかかる
- ③回覧板案内の会合がいつ、何時からあるのかを忘れてしまった
- ④区長・班長の役員にとって、仕分けと配布作業が大変
- ⑤行事の出欠確認が大変



## 結ネットの機能 (電子回覧板)

開発特許：金沢市 (株)シーピーユー  
導入支援：KNB北日本放送

- ・自分のスマホが回覧板、タブレットやPCとの共有ができる
- ・メニュー項目ごとに整理され、見やすく便利な回覧板
- ・いつでもどこでも回覧板の確認と発信ができる
- ・データが保存され、いつでも見ることができる
- ・すぐ伝えたい緊急情報をリアルタイムで伝達ができる
- ・既読/未読の確認が簡単で、連絡漏れがない
- ・行事などの出欠返信がボタンひとつ、出欠確認・中止連絡
- ・配布作業の効率化とペーパーレス
- ・「入善町の情報」が専用タブによって通知される
- ・会合資料や役員の業務内容の共有ができ、引継ぎも安心
- ・掲示板機能があり、地区の班・福寿会などで所属者同士でやり取りができる
- ・行事予定などが確認できる



## もしもの災害時は、災害モードに切り替え

- ・住民の安否確認を迅速に把握と共有！
- ・避難誘導を促す！
- ・支援希望者への迅速救助！